

## 研修参加報告書

記入日： 2021年 2月 19日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	システムデザイン工学部
学科・学系／専攻	デザイン工学科
研修期間	2021年 2月 1日 ～ 2021年 2月 5日

研修先情報	
大学・機関名	ケンブリッジ大学ホマー-tonカレッジ
国名	イギリス

研修に参加したきっかけ	
イギリス英語について興味があったため	

研修参加の目的	
イギリスの文化や交流、スピーキング能力向上のため。	

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）	
<ul style="list-style-type: none"><li>・イギリスや日本の違いについて毎日違うテーマでディスカッション</li><li>・語彙の学習</li><li>・テーマ別の講義</li><li>・学んだことをまとめ最後に発表する。</li></ul>	

研修を通して得たもの	
イギリスの文化や日本との考え方の違いを学ぶことが出来ました。スピーチの構成や新しい語彙を知ることが出来ました。	

今後の学習計画	
特定のトピックにおいて自分の考えや意見を伝えるのが苦手なため、語彙力強化とアウトプットの機会を多く得て英語力向上を図りたいと思います。	

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）	
特にないです。	

ご協力ありがとうございました。

## 研修参加報告書

記入日： 2021年2月19日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	システムデザイン工学部
学科・学系／専攻	デザイン工学科
研修期間	2021年2月1日 ～ 2021年2月5日

研修先情報	
大学・機関名	ケンブリッジ大学ホマートン校
国名	イギリス

研修に参加したきっかけ	
宋戸先生からお誘いがあったため。また、ケンブリッジ大学の研修に参加したことが無かったため、関心があった。	

研修参加の目的	
英語を話す機会を作ること。	

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）	
前半はスピーキング中心のテキストに沿った授業、後半は主に講義だった。 スピーキングに重きを置いた授業は、テキストに書かれた設問に対し、講師が学生を指名して回答してもらう形式だった。後半の講義内容はケンブリッジ大学について、歴史について、コロナウィルスについて、など様々なテーマを扱っていた。	

研修を通して得たもの	
文法が多少誤っていても意図を汲んでくれるので、不安がらず自分の意見を明確に伝えること。	

今後の学習計画	
英語の文法や単語を一通り復習し、語彙力を増やす。	

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）	
講師の方がイヤホンやヘッドホン/ヘッドセットをしていない場合があり、その際、講師・受講者の声が反響してとても聞こえづらかったです。また、発音がしづらいのも重々わかりますが、講師の方が受講者の名前の発音を確認した方が良いと思いました。 週1, 2程度の研修も受けたいと思いました。（復習や課題の準備に十分な時間を充てられるため）	

以上

## 研修参加報告書

東京電機大学での情報	
学部／研究科	理工学部
学科・学系／専攻	電子工学系
研修期間	2021年 2月 1日 ～ 2021年 2月 5日

研修先情報	
大学・機関名	ケンブリッジ大学
国名	イギリス

研修に参加したきっかけ
Unipa に募集の掲示を見て留学に関心があったから。

研修参加の目的
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ TOEIC のスコアアップで就活に活かしたいと思ったから。</li> <li>・ コロナで留学という選択肢がなく、オンラインで名門の大学の授業が受けられ、とても貴重な経験だと思ったから。</li> </ul>

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）
<p>前半の授業では教師と TOEIC のスコアに近い生徒が固定され、全部で 10 unit ほどの内容のプリントがあり、1 unit ずつ教師がその場で指定した時間内で生徒が内容を読んで理解し 3 つほどの文章に対する問いに答えました。</p> <p>教師がランダムで生徒に回答を聞き、付け足しでその解答を選んだ理由はなにかなど質問され、生徒はその場で自力で英語で答えました。</p> <p>後半の授業は歴史や法律、環境問題、DNA の仕組みなどのパワポを用いて毎回違う教師の説明を聞き、一人ずつ質問して理解を深めるプログラムでした。</p> <p>最終日は各自が前日などに事前に指定されたお題をもとに作成したパワポの資料を用いて、一人ずつ発表しました。</p> <p>また、授業内ではすべて英語のみ使用しました。</p>

研修を通して得たもの
<p>スピーキングが上達した。</p> <p>積極的に教師に質問する積極的な姿勢</p> <p>英語の重要性</p>

今後の学習計画
<p>私は、今回のプログラム後に英語のオンラインの塾に入りました。</p> <p>そこは多数の実績とノウハウより、TOEIC スコアの保障があり、私は 36 週間のプランで目標スコア 800 を目指すプログラムに参加しました。</p>

今後はしっかりと受講し、高スコアを目指します。

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

非常にためになったと実感したプログラムでした。

以上

## 研修参加報告書

記入日： 2021年2月8日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	理工学部
学科・学系／専攻	理工学科 理学系
研修期間	2021年2月1日 ～2021年2月5日

研修先情報	
大学・機関名	ケンブリッジ大学
国名	イギリス

研修に参加したきっかけ	
<p>世界の名門カレッジで英語力やプレゼンテーション力の向上を目指し、ディスカッションを通じて異文化に触れ、自己を成長させたいと考えたため。</p>	

研修参加の目的	
<p>英語力の向上と異文化との接点を持つことが目的である。なぜならば、英語力を向上させ、高い英語力を有することは研究活動や学習をする際に有利であるし、外国人と意思疎通を図る際にも役立つ。また、学生のうちにグローバルな視点を養っておくことは自分の引き出しを増やすためにも重要であると考えている。</p>	

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）	
<p>研修は Web 会議サービスである「Zoom」を用いて行われた。研修は、まずディスカッションを1時間行い、その後に講義を2時間聴講する、という流れで行われる。ディスカッションでは、相手の言っている内容を理解して、さらに自分の意見を英語で論理的に言う必要があるため、とりわけスピーキングに慣れていないとなかなか難しいように思った。そのため、研修参加希望者はある程度、スピーキングの定型表現を暗記した上で臨むことをおすすめしたい。ちなみにディスカッションではイギリスの作法や法律、気候変動などのトピックが扱われた。そして、その次に行われる講義の内容は、ケンブリッジ大学での教育、持続可能性、生物学など多岐に渡る。私は特に生物学の講義に興味をそそられた。最終日にはこの研修で学習したことを活かし、プレゼンテーションを行う。これは事前に「PowerPoint」などを利用してプレゼンテーション資料を作成し、それに基づいて自分の意見を述べる。ただ自分の意見（感想）を述べるだけでなく、その意見を支える定量的なデータ（根拠）も揃えて主張の妥当性を裏付ける必要がある。</p>	

研修を通して得たもの	
<p>普段英語を話す機会がないため、1日目は英語を話すことに苦労したが、それでも頭を捻って文を考えることにより、少しずつスピーキングに慣れてきた。また、リスニングも注意深く聞くことで、以前よりも聞き取りやすくなったように思う。さらにこの研修を通</p>	

して、自身の英語の弱点も発見することができたため、今後の英語学習の指針も立てることができた。

#### 今後の学習計画

今回の研修を通して、私はリスニングが苦手であることを再確認したため、まずはリスニング力の向上に努めたい。具体的には、TOEIC のリスニングパートで 400 点以上を目指す。その後、スピーキングやライティングを含む試験である TOEFL や IELTS にも挑戦し、英語をある程度不自由なく使える段階に達したら、論文のサーベイや外国人との対話などを通じてより一層、英語力を向上させたい。

#### プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

以上

## 研修参加報告書

記入日： 2021年 2月 21日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	工学部
学科・学系／専攻	応用化学科
研修期間	2021年 2月 1日 ～ 2021年 2月 5日

研修先情報	
大学・機関名	ケンブリッジ大学
国名	イギリス

研修に参加したきっかけ
英語が好きで英語力を高めたいと考えていたが、実際にネイティブの方と話す機会が無かったため参加した。

研修参加の目的
英語をもっと流暢に話せるようになるため。

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）
大きく2つの授業に分かれていた。1つ目に、大学の教授と日本、中国の学生を含めたディスカッションをした。2つ目に、大学の教授の講義を聞き最後に質疑応答があった。

研修を通して得たもの
日本で習得した英語力で英語圏の方に伝えることは難しいと改めて感じた。特に、正しい発音ができず1度で伝わらなかったことが私に響いた。

今後の学習計画
リスニング、正しい発音の強化に特化してこまめに英語に触れる。

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

以上